

選挙のこと 分かったよ

光の子幼稚園で出前講座



真明るい選挙推進青年
活動隊「CEPT(せぷと)」の出前講座が22日、福井市の光の子幼稚園で行われた。園児と保護者約60人を前に、同隊メンバーが紙芝居と模擬選挙を行い、投票について学んでもらった。

紙芝居は「動物たちの

本物の投票箱に用紙を入れる園児。福井市日光2丁目の光の子幼稚園

住む森の村長を決めるため選挙をする」という物語の同隊オリジナル作品。候補者となった猫、ウサギ、リスの着ぐるみが登場し、園児らに「学校を作る」「道路を平らにする」「薬を配る」と公約を述べ投票を呼びかけた。

園児、保護者それぞれが投票用紙に記入し、本物の投票箱に入れていった。メンバーは「お父さん、お母さんに選挙へ連れて行ってもらってね。大人になったら選挙に参加する権利がも

らえるよ」と呼びかけた。

会場には動物のほか、真明るい選挙キャラクター「めいすい」の着ぐるみも登場、園児は歓声を上げ大喜びだった。

幼稚園での出前講座は昨年2月に続き2度目。